

事前評価調書

I 事業概要																																																												
事業名	道路事業																																																											
地区名	一般国道366号（東浦町4車線化）																																																											
事業箇所	愛知県知多郡東浦町大字緒川東栄町 ^{おがわとうえいちょう} ～大字石浜 ^{いしはま}																																																											
事業のあらまし	<p>一般国道366号は、半田市祢宜町（一般国道247号）を起点として東浦町や大府市を經由し名古屋市緑区（一般国道23号）に至る延長22.7kmの路線であり、知多半島の東部地域を南北に縦貫する重要な路線である。</p> <p>しかしながら、当該事業区間は暫定2車線で供用されており、朝夕のピーク時を中心とした交通の集中に対応できていないため、渋滞が発生し地域の課題となっている。</p> <p>このため、建設部方針2020の11の取組方針の内「人の交流を支え地域を活性化する基盤整備」に対して、知多北部地域及び衣浦西部地域における交通の円滑化と周辺の渋滞を緩和に資するため、一般国道366号の4車線化整備を実施するものである。</p>																																																											
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																																											
事業費	事業費	内訳																																																										
	8.3億円	<p>■工事費7.9億円（＝橋梁0.8億円＋道路7.1億円）、</p> <p>■用補費0.1億円、■その他0.3億円</p>																																																										
事業期間	採択予定年度	2020年度	着工予定年度	2020年度	完成予定年度	2028年度																																																						
事業内容	4車化整備（延長：L＝1.4km、車線数：完成4車線（4/4）、幅員：W＝25m）																																																											
II 評価																																																												
①事業の必要性	1) 必要性	(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備（渋滞緩和） 当該区間周辺の現況交通量は、H27年センサス交通量では23,212台/日（東浦町緒川：混雑度1.28）であることから、現況暫定2車線から完成4車線化整備による円滑な交通流の確保が喫緊の課題となっている。																																																										
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>当該区間の4車線化整備の実施により、知多地域の南北軸ネットワークを早期に構築することで、地域の円滑な交通流が確保されることから、事業の必要性がある。</p>																																																									
②事業の実効性	1) 事業計画	<p>【事業計画】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>↔</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3" style="text-align: right;">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>↔</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td></td> <td colspan="3">4.4</td> <td></td> <td colspan="3">3.9</td> <td>8.3</td> </tr> </tbody> </table>						2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計	工種区分	調査・設計	↔									/	用地補償	↔									工事	←								→	事業費（億円）			4.4				3.9			8.3
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計																																																
	工種区分	調査・設計	↔									/																																																
用地補償		↔																																																										
工事		←								→																																																		
事業費（億円）			4.4				3.9			8.3																																																		
2) 地元の合意形成	・地元自治体より早期整備の要望を受けており、用地もほぼ取得済みである。																																																											
判定	A	<p>A：事業計画の実効性が期待できる。</p> <p>B：事業計画の実効性が期待できない。</p>																																																										

		<p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業環境が整っており、計画の実行性が確保されている。
<p>Ⅲ 対応方針（案）</p>		
<p>事業実施が 妥当である</p>	<p>事業実施が妥当である。：上記①～④の評価ですべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】 交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度</p>		